

# リサイズ VOL.21



**イラスト** さかいみる

福岡県在住。  
 2015年8月にLINEスタンプ  
 「メチャくんと仲間たち」リリース!  
 ホームページ <http://milart.info>  
 ブログ <http://milart.info/blog>

**カレンダー**

**10月**

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

**11月**

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

**12月**

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

**株式会社長崎材木店 リフォーム事業部**  
 NAGASAKI TIMBER CORP.  
 福岡県古賀市天神5-10-5  
**0120-30-0354**  
 TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208  
<http://www.howsetop.com>

支店 \_\_\_\_\_ 事業部 \_\_\_\_\_

- ◎本社総合展示場
- ◎注文住宅事業部
- ◎福岡西展示場
- ◎ログハウス事業部
- ◎福岡南展示場
- ◎リフォーム事業部
- ◎(株)長崎材木店リアルエステート
- ◎不動産事業部
- ◎ランドシップカフェ
- ◎ガーデン事業部

# PICK UP ピックアップNEWS

ハンディマン号

## 『ハンディマン号』にAEDを配備

毎日、街中を走り回るハンディマン！長崎材木店では、彼らの愛車ハンディマン号にAEDを搭載しました。AEDの使用は、以前は医師のほか、救急救命士や飛行機の客室乗務員などに限られてきました。しかし、一般市民をはじめ多くの国民が救命に関与し、突然の心停止の際にまず現場で緊急に行われる救命処置がより迅速、的確になされることによって救命率の向上を目指すために、2004年7月から一般市民でも使用できるようになりました。同時に普及にも力が入られ、現在では空港や駅、スポーツクラブ、学校、公共施設、企業など人が多く集まるところを中心に約20万台が設置されています。



### AEDとは

日本語では「自動対外式除細動器」といいます。心臓がけいれんを起こして血液を送り出せない心停止状態の時、電気ショックで心臓の動きを戻す機器です。電源を入れて電極パッドを胸に張ると、電気ショックの必要性を自動で判断し、音声で使い方を指示します。

### その1分で助かる命

心停止は処置が1分遅れるごとに、10%ずつ救命率が低下するとされています。できるだけ早く電気ショックを行うことで、救命率もその後の社会復帰率も向上するはずで

### 私たちも使えるように！

あってはならない事です… 備えあれば憂いなし。“いざ”と言う時に、スムーズに救命処置が行える様！8月某日リフォーム事業部スタッフ全員でAED講習を受けました。当社では、ハンディマン号の他に古賀本店WOOD VILLAGE・福岡西展示場・福岡南展示場それぞれにAEDを設置しています。利用する機会がない事を切に願いつつ、もしもの時には迅速かつ的確な行動が取れるように、普段から高い意識を持っていたいと思います。



講習の様子

## お部屋にピッタリの造作家具

「イメージに合う家具が見つからなくて…」こんな経験ありませんか？思い描いた理想の家具に出会う事は、なかなか難しいようです。そんな時、“家具を造作する！”という選択肢もあります。『リフォームしたお家にぴったりの家具がほしい！』などのご要望がございましたら、お気軽にご相談ください。

### リノベーションと共に家具を造作されたF様邸

生活に必要な不可欠な実用品をお部屋に馴染ませることで、空間コーディネート幅がグンと広がります！これからのお部屋作りが楽しみですね♪

▼天板がフローリングと同じ素材！だから… お部屋にじっくり溶け込んでいます！▼▶



ナチュラルな雰囲気素敵なF様邸







# ARIZONA 白木の スタッフ紹介

## リフォームアドバイザー ～金丸 大さん編～

日々奮闘し続けるスタッフの方を紹介する「スタッフ紹介」コーナーです。

今回はリフォームアドバイザーの金丸さんに密着しました！



### ARIZONA 白木

.....  
広告会社勤務。冬の寒い日でもジャケットの中は半袖シャツで日々奮闘中。目先の目標は体重10kg減量!! 今度こそ! 今度こそは必ず実現します!!

金丸大と書いて“カナマル ダイ”と読みます。



07:40  
最高気温33度予想の夏の日、リフォームアドバイザーの金丸さんに1日密着です。



08:00  
朝礼後、資料及び見積もりの作成。



09:50  
私は出発までウッドビレッジの散歩。



09:50  
古賀市の駐車場とダンススタジオ改修工事の現場に。



11:00  
趣味のサーフィンが関係あるのか、迅速な動きと表現力でお客様にご説明していました。



11:00  
見積もり内容と工事内容に相違がないかお客様と1つ1つ確認作業。



11:00  
現場を移動して、同じく古賀市で最終見積もりのご提出。



12:40  
トイレの取替と手洗器の設置の現場に移動し、現場管理。



15:00  
クラフトマン 北阪さん



15:00  
現場には熊本大工と設備スタッフのクラフトマンが。



15:00  
途中から電気工事の為、ハンディマンの江崎さんも登場。



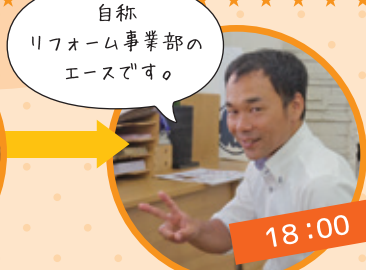
15:00  
現場では的確に指示を出していきます。



15:00  
クラフトマンの大森さんと来週施工予定のトイレ工事の現場に下見。



17:00  
一旦帰社後、古賀市で見積もりのご提出。



18:00  
本日の外回り終了。納得の1日にVサイン。

### ARIZONA白木が見た金丸さんの人物像

「少しでもたくさんのお客様の所に顔を出せるように、効率の良い行動スケジュールの組立てを常に考えています。」と金丸さん。この言葉からもわかるように、私が終日密着して、仕事に対してまじめな方だなと感じました。すごいと感心したのが、「最初のご契約は、契約とは思いません。2度目のご契約ををいただいて、初めてご契約と思っています。」の言葉でした。



# 家の中の通り道を、心と心をつなぐ場所へ 「階段」を変えたら、暮らしが変わった

リノベーション  
Renovation  
Works 02

長崎材木店 リフォーム事業部

遠賀君  
Fさん  
住まいる



## 新築とリフォームで 揺れる心

もともと住んでいた古い借家を、大家さんから購入したのが今から6年ほどの前のこと。ようやくローンも終わり、晴れて自分たちの住まいになった。が、しかし。建物はかなり老朽化していたこともあり、Fさん夫妻は住まいの第2ステージを考えることにした。

取り壊して新築、あるいはリフォームか？「何かしたいけれど、どうしていいかわからない状態」のまま、雑誌を見ては気になるハウスメーカーや工務店に見積を依頼す

ることを繰り返していたという。その中の1社が「長崎材木店」だった。「木の家がいいな、というのが長崎さんの第一印象。営業さんと設計さんが状況確認に来てくれた後、設計図面とともにプランの提案をいただきました」。

## 末広りのラッキー階段

すでに数社から間取り提案を受けていたFさん夫妻だが、「フツウの家はイヤ」という気持ちに響くようなプランに出会えずモヤモヤしていたそう。しかし、設計士・八川さんから、目の覚めるようなプランが提案された。「壁は斜めだし、階段は末広りの形をしているし、リビングが2階にあって広いし。思ってもみなかった家の形にワクワクしたのを覚えています。元の家をベースにしているのに、こんなにも変えられるのかと驚きました」。すでに気持ちは新築に傾いていたFさん夫妻だが、予算を抑えつつ、敷地を有効に使うにはリノベーションがいいと判断。使えるものは活かしつつ、住み慣れた場所に新しい命を吹き込む家づくりを選択したのだ。



「カウンターでパソコンに向かうご主人の姿を見ながら階段を降りるのが好き」と語る奥さまの言葉に、ご主人はちょっぴり照れていた



テーブル、ベンチ、テレビボードはすべて造作。ベンチ下が収納になっているので片付けも便利



favorite  
space

【階段】

杉の無垢材でつくった階段。上から下に向けて末広がりのデザインがユニーク

私の  
リノベーション

- ・フツウの家にはしたくない
- ・窓際に花火見物用のベンチがほしい
- ・隣家との視線を避けて窓がほしい
- ・収納がほしい





after

2階の3部屋は壁を取り払って広いLDKに。床材はクルミをセレクト。花火大会が見える東側には大きな窓を設け、花火ベンチを置いた



リビングに対して少し斜め向きにキッチンを配置。「会話しながら料理ができるようになって気に入っています」

階段を階段で  
終わらせない提案

以前は1階にキッチンと水回りがあった、2階に3部屋という間取り。「1階のキッチンで料理をして、2階の和室に運んで食べていたそうです。階段は狭いし、角度は急だし、ここを何度も昇り降りするのは毎日大変だろうなあ」と考えた設計担当の八川さん。決してなくすことはできないこの存在を逆手にとり、昇り降りする「機能」だけでなく、腰掛けたりモノを飾ったりできる「空間」として、住まいの中になじませるプランを考案した。「階段の存在を曖昧にすることで、1階と2階を一つの空間のようにつなげたいと思ったんです」(八川さん)。

その狙いは見事的中。建物をスケルトンにして、3DKから1LDKへの大胆なリノベーションを施したことで、室内には開放感が生まれた。たっぷり幅広の階段は、腰掛けられるベンチのようでも、雑貨や本を飾れるディスプレイスペースのようでもある。「家に帰ってきて、ここを駆け上るのが好き」とご主人が言えば、「降りる時にパソコンに向



室内から見るガレージはまるで絵画のよう。引き戸をあけると通路と一体になるのでDIYスペースとしても使えそう



使える古い梁は活かしつつも、安心して住み続けられるよう構造は強化した



左/1階の寝室にある小さな洗面スペース。右/六角形と細い四角のタイルを組み合わせたアンティーク風のデザインは奥さま作



2階のリビング回りは珪藻土の塗り壁。ワンプイントで取り入れた葉っぱのモチーフは、奥さまが楽しみながら配置したもの







古いながらも整った小屋組は活かして、構造を強化。汚れをとって磨いた古い梁はそのまま残して梁見せに



階段は2人がゆうに座れるこの広さ。使い途を考えるのが楽しみ



「花火大会を見るために、窓際にベンチをつくってもらいました。いい家具が見つからなかったため、コーヒーターブルとテレビボードとパソコンカウンターもつくってもらったんです」。素材の統一感も空間に落ち着きをもたらしている様子。

窓は、大きな川が見える北側と、夏の花火大会が見える東側には大きく。反対に、隣家に面している南側と西側には、風が通る程度に小さく。陽射しや風通しが変われば、同じ景色も違って見えるし、住み慣れた場所がもっと好きになる。それもリノベーションの効能だ。「すべてが想像以上の出来栄え。毎日家に帰るのが楽しみにになりましたし、ゆったり過ごせるようになって夫婦の会話も増えたかも」と2人は笑顔を見せた。

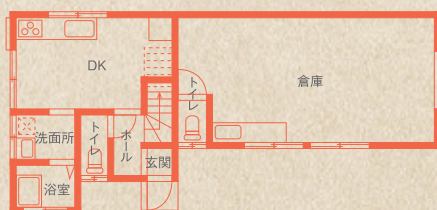
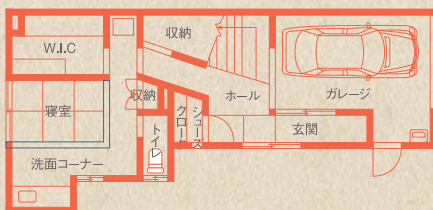
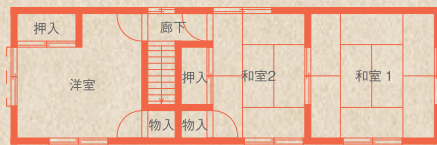
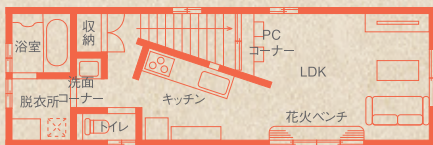
同じ場所から  
違う景色が見える

かう主人の姿が見えるのが好き」と奥さまが応える。何気ない日常の中に「我が家ならではのシーン」が、2人は大のお気に入りだ。



after

before



F様より“素敵なお手紙”をいただきました！



スタッフ一同、感動しました！  
ありがとうございます。

以前の倉庫部分をガレージにして、一部をホールと階段スペースに転用。2階は壁と襖で仕切られていた空間を思い切って一体化。部屋数は少なくなったけれど、住まいに広がり生まれた





### 収納棚の造作

《ハンディマン 古山》

古賀市の様邸にて床の間が不要になり、収納力をUPさせたいとの依頼を受けました。解体して床を貼り、収納棚を造作しました。ライフスタイルの変化でお困りの事がございましたら、なんでもお気軽にご相談ください。



before



after

### 木製玄関ドアの補修

《ハンディマン 飯川》

お客様より「木製玄関ドアの補修ができますか?」とお問合せをいただきました。確認に行ってみると、長年、雨風にさらされた事により木が腐り穴があいていました。下地の補修を施して塗装する事で、見違える様に綺麗になり大変お喜びいただきました。「こんな事、誰に頼めば良いの?」と思ったら、ぜひ私たちハンディマンにご相談ください。



before



after

どんなことでもお気軽にお問い合わせください!

◎ハンディマン事業部

# TEL.0120-30-0537

OB様  
限定

## ハンディマン 割引チケット

### 障子張り替え1枚無料券

有効期限 / 2016年10月7日(金)~12月11日(日)  
※譲渡無効 ※大サイズまで



## ハンディマンの 新サービス

網戸・障子・襖をお客様が直接弊社に持込・引取されると

## 特別料金(4割引)になります。 ※詳しくはお問い合わせください!

### 編集後記

## 『いい』と『便利』

久しぶりに秋から流すCMの打ち合わせで天神へ。時間が余ったので近くを散策。犬も歩けば棒に当たるとも云いましょうか。なんと、偶然なのですが伝説の総理大臣、

廣田弘毅先生の生誕の石碑を発見してしまいました。(※ヒント:ちょうどフタタ天神本店の裏あたり。)



生誕百周年を記念して建てられた石碑なのですが、天神の路地裏にひっそりぽつんと建てられていました。寄贈と石碑の文字は、これも何と、出光佐三翁、伝説の人。うれしく

なって、写メをパチリ。福岡ってけっこう、明治昭和の偉人怪物怪人がいたところなんですよ…。

さて今回の本題。デジタルとアナログに関して。最近の世の中、懐古趣味的に、レコードがいい、活版印刷がいいなどとここ最近、よく言われるのですが、私としてはデジタルも、アナログもいいと言った所でしょうか?

わたしなりにデジタルとアナログを突き詰めて考えていくと、デジタルは文明、アナログは文化と言った所でしょうか? 文化的な臭いのするものはアナログがいい(のかもしれない)。文明的なものはデジタルがいい(のかもしれない)。たとえば、音というテクスチャーに於いて、趣味の音楽これは生演奏を含めてアナログの方がいいのかもしれない。人間が通信手段として使う音、これはデジタルの方が便利かもしれない。手紙に於いても、親愛なる人への手紙、これは手書きによるアナログの方が絶対いい。メールなどのビジネス文書これはデジタルの方が便利。



ここで気づく事ですが、デジタルとアナログの違い。これはもしかして『いい』であるのかと『便利』であるのかの違いかも。いいは文化。便利は文明。さらには感性であるか理性であるか。感性は文化的。理性は文明的。という事であるならば私はいい家を作りたい。

代表取締役 **長崎 秀人**